

前回（第5回検討会議）にて配布のプラン案からの主な変更点

第2章

第1. 地域の状況

1. 医療圏域の人口と年齢構成 H27 国勢調査の速報値を反映させ、内容変更 P. 2

第2 市立病院・第3 東病院

3. 患者数の動向 H27. 2 末患者数より H27 見込患者数を記入 P. 3-5

第3章

第2. 市立病院

4. 指標に係る数値目標 項目見直し、目標値を設定 P. 8

第3. 東病院

4. 指標に係る数値目標 項目・目標値を設定 P. 9
5. 住民の理解 内容記入 P. 9

第4章 市立・東病院とも収支計画を設定（別資料あり）

第1. 市立病院

1. 経営指標に係る数値目標 目標値を設定 P. 10

2. 経常収支比率に係る目標設定の考え方 内容記入 P. 10

3. 目標達成に向けた具体的取組

1) 経営の安定性

- ②医療スタッフの確保 前案では看護師の確保としていた P. 11
(前会議指摘項目)

- ③柔軟な給与制度の検討 前案では 2) 収支改善項目中に、『医療職給与表の検討』として記載していたが、1) 経営の安定性に係る項目として、内容変更 P. 11

2) 収支改善

- ②適切な診療報酬の請求 前案では『診療報酬の請求漏れ対策』 P. 12
(前会議指摘項目)

第2. 東病院

2. 経常収支比率に係る目標設定の考え方 内容記入 P. 15

3. 目標達成に向けた具体的取組

1) 経営の安定性

- ②医療スタッフの確保 市立病院に合わせ変更 P. 15

2) 収支改善

- ②適切な診療報酬の請求 市立病院に合わせ変更 P. 15

第5章

第3. 東病院

3. 財政支援の在り方 内容記入 P. 21

- 資料 取り組み項目の展開方針 作成（点検・評価内容として利用） P. 23-24